

エロガキ天使さんリクエスト 採用3回目で殿堂入り

ROCKET12周年記念ユーザーリクエスト祭り

# 妄想アイテム究極進化シリーズ

## 僕はエロガキ超能力者エスパーベルトでイタズラ三昧

[2020/2/20発売 RCTD-308 120分目標 監督:神戸たろう ショタ役顔ブラー]※撮影後変更の場合有

### 【 企画内容・コンセプト 】

エロガキ天使さんのリクエスト企画

妄想アイテム究極進化シリーズ×ショタの新企画

エロガキが超能力を手に入れたら

どんなにエロいイタズラを女性に繰り出すかを妄想した作品

学校を舞台に担任と副担任の先生をターゲットにした妄想ショタドラマ

ある日、近所の博士からエスパーベルトを入手したエロガキ

4つの超能力を駆使してエロガキの悪戯が繰り広げられる

①透視能力 ②身体透明化 ③念動力 ④催眠能力

各超能力を1コーナーずつに分かりやすく構成して

時間停止や透明人間の妄想企画の鉄板ネタをわかりやすく散りばめる

《AVジャンル》=おねショタモノ、妄想ドラマ、超能力

### 【 登場人物 】

①ターゲットA=(三原ほのか)担任の先生

エロガキの担任の先生。巨乳。

普段のエロガキのイタズラには、軽くたしなめる程度。

清楚で優しい性格。服装はスーツ姿。

②ターゲットB=(倉多まお)副担任の先生

教師になるための研修中

体育大を卒業したばかりの体育会系女子。

普段のエロガキのイタズラには、しっかり怒るタイプ。

最近カレシと別れて欲求不満がたまっている。

エロガキ=(佐原)主人公ヒロシ

性的好奇心が旺盛エロガキ (小〇校5年生を想定)

普段から先生たちをエロい目で見ているマセガキ。

日常的にスカートめくりやオッパイタッチ程度の軽いイタズラをしている。

今回「エスパーベルト」を手に入れた事で、性的好奇心・イタズラ魂が爆発する。

サブガキ=(渋谷優太) ユージ

博士=(伊沢真一)

白髪に白衣でメガネ。

エロガキの近所に住む昔からの知り合い、変り者の科学者。

今回新たに発明した「エスパーベルト」のデータを取るため、

エロガキにモニターを頼む。(大人より体の小さいちびっこで実験する)

## 【 エスパールベルトに関して 】

仮面ライダーベルトのような見た目  
鳴る、光る、(音は編集SEで入れる)  
ポイントでベルト+仮面ライダーのような決めポーズ  
エロ行為の最中も外さない

## 【 #P パッケージ 】 \*分

[準備物: 教室の作り込みセット、テグス]

～教室～

エロガキはエスパールベルトをして格好良くポーズ

三原先生(スーツ着衣)スカートがめくり上がる、ブラジャーが空中に浮いている  
倉多まお(ジャージ着衣)透視で下着がスケスケになっている＝同ポジ合成

エキストラ生徒は驚きざわざわしている。

※テグスを持つスタッフ必要

## 【 #1 プロローグ 】 3分

[準備物: ]

―― 1日目 ――

～ 学校の玄関 ～

キーンコーンカーンコーン。  
学校が終わり帰り支度するエロガキ2人

担任 & 副担任「じゃあみんな、気を付けて帰るのよ～。」  
エロガキはこっそりと2人に近寄って、

《 三原先生にオッパイタッチ！ 》推定Gカップの揉み心地をしっかりと  
《 倉多先生にスカートめくり！ 》セクシーなパンツ  
※倉多セクシーなパンツ

三原「ちょっとまたイタズラして！ダメよ～」

倉多「コラッ！怒るわよ！！」

エロガキ「へへ～ん、イタズラ大成功～！じゃあ先生さよなら～っ！みなさんさようなら」

三原「まったく、ヒロシ君たちのエッチなイタズラは困ったものですね。」

倉多「ホント、ああいう子が、大人になったら電車で痴漢したりするんですよ。  
今のうちになんとか学校でビシビシ教育しておかないと」

※エロガキ目線のスローで#2で使う回想シーン用カット撮っておく

## 【 #2 博士の研究所へ 】 2分

[準備物: ]  
―― 1日目 ――  
～ 通学路 ～

学校帰りのエロガキ2人。

エロガキ「は～、今日も担任の三原先生のオッパイは柔らかかったな――  
あの揉み応えはGカップはあるだろうな――」

サブガキ「副担任の倉多先生はセクシーなパンツ履いてたなあ。  
今晚デートだから勝負下着履いて来たのかな――」

(編集でエロガキ目線のスローで回想シーンを挿入する)

博士「おーい！！きたきた！エロガキ諸君！！  
もうすぐ新しい発明品ができるんじゃ！」

エロガキ「あ！！博士こんにちは！！ また変なもの発明したの??」

博士「おまえさんたち、ちびっこの体を借りて実験したいんじゃ  
実験台になっとくれ！」

エロガキ「いいよ――、次はどんなもの作ったの？」

サブガキ「ボク、塾が有るから帰るねー」

博士に連れられて研究室に入っていくエロガキ

## 【 #3 エスパーベルト完成 】 5分

[準備物: 電流セット、]  
―― 1日目 ――  
～ 博士の研究所 ～

作業台の上に仮面ライダーベルトのようなエスパーベルトが置いてある。  
ベルトには配線のようなものが色々取り付けられている

エロガキ「かっこいい――！！ 変身ベルトみたい！！」

博士「変身ベルトみたいなオモチャじゃないぞ！  
これは今まさに完成しようとしている新発明の『エスパーベルト』じゃ！」

エロガキ「エスパーベルト？」

博士「最後の仕上げに強い放射電流を流せば完成じゃ！！ 危ないぞ離れておれ」

配線がたくさん繋がれたエスパーベルトに電流が流れる  
(編集でCG処理:ベルトの真ん中のライトをぐるぐる回す)

博士「できた！ついにエスパーベルトの完成じゃ！  
このベルトを身に着けていると、様々な超能力が使えるようになるんじゃ。」

エロガキ「ええっ、超能力って、漫画とかでよく見るあれ？  
すごい発明じゃん博士！どんな超能力が使えるの？」

博士「とりあえず、現時点では透視能力:クレヤボヤンス能力だけ搭載しておる  
このエスパーベルトを巻いて目にしたものが全て透明に見えるのじゃ

エロガキ「透視能力！！すごい！」

博士「今は透視能力だけで、その他の超能力機能はこれから増やしていく予定じゃ」

博士「まだ試作段階だから大人の体に巻いても効き目が弱いじゃ  
「だからお前さんたちの小さい体に巻いて実験したいんじゃ」

途端にイタズラ顔になるエロガキ。

エロガキ「はいよろこんで！！大人の言うことは聞かないとね！  
ボクでよければ実験台になりますよ！！」

博士「それじゃあモニターおねがいするぞ！詳しくレポートしてくれよ。」

博士「使い方はこのボタンを押して『エスパー——！！ クレヤボヤ——ンス！！』と  
大きな声で叫ぶのじゃ」

エスパーベルトを手に持って、外に出るエロガキ。

エロガキ「エスパーベルト……これはすごい発明だぞお……  
よ～し、明日はこのエスパーベルトを使って、イタズラ三昧だ！」

エスパーベルトを手に入れたエロガキの、Hなイタズラ大作戦が始まる！

## 【 #4 超能力で透視:ターゲット三原先生(下着) 】 8分

[準備物:鉛筆 ]

—— 2日目 ——

～ 学校の廊下から階段 ～

次の日の朝

エスパーベルトを腰に巻いて登校してくるエロガキ

エロガキ「このエスパーベルトがあればボクは超能力者だぞ！！透視だ透視——」

担任の三原先生が通りかかる(スーツ姿)

エロガキ「おっ、ナイスタイミング！先生、おはようございま〜す！」

三原「おはよう、ヒロシ君。おもちゃを学校に持ってきたらダメですよ。」

エロガキ「ちょっと昨日から腰を痛めちゃって、あの、腰の保護ベルトなんです。」

三原「ちびっこのくせに腰なんて痛めて… また変なことしたんでしょう」

エスパーベルトのスイッチON！（光って 音SEが出る！！）

エロガキ『エスパーー！！ クレヤボヤーーンズ！！』（仮面ライダーのようなポーズ付き！）

三原「な、何よ急に大きな声出して。」

(着衣と下着姿を同ポジ撮影して編集で合成する)

周りの生徒たちは先生の異変に気づいてない様子で  
下着姿(に見える)の先生と会話をする

女生徒「先生今日もスーツ似合ってますね！」(エアーで手で服を触る仕草をしたり)

エロガキ「まじかよ！！！！ほんとに超能力で透視できてる！」

三原先生に近づく

エロガキ「三原先生のスーツ、いい生地使ってますねー 仕立てが上品でセクシーだなー」

先生ほめられて嬉しくなり一回転する

ベルトのオンオフを繰り返すと先生の服が現れたり消えたりする

わざと鉛筆を落とす 拾ってもらう

エロガキ「先生今日の下着の色、何色??？」

三原「ヒロシくんまたエッチなこと言って！年頃の男の子だっていうのは分かるけど、  
先生を性的な目で見たりしたらダメなんだからね？」

サブガキ「白??ピンク??」

エロガキ「ちがうよ！！ボクが当ててあげるよ！先生の下着の色はねー」

(ガン見しながら股間揉む)

赤！それもワインレッド！うしろはTバックでサイドはレース付！！

(かなり具体的に言う)

三原「え！！！！なんでそこまで詳しく私の下着を… ヒロシくん超能力でもつかえるの??？」

三原先生が怪しみながら下着姿のまま立ち去る「外から透けて見えてたかしら」

エロガキ「すっげ〜、このベルト！下着姿が丸見えじゃん！

博士めっちゃいい発明したな〜次は副担任の倉多先生だ！！どこだ——??」

## 【 #5 超能力で透視:ターゲット倉多先生(全裸) 】 12分

[準備物:きれいな体育マット、タンポン]

―― 2日目 ――

～ 体育館 ～

副担任の倉多先生を探して体育館へ

ジャージ姿で、マットを敷いたりして体育の授業の準備をする副担任の先生。

エロガキ「倉多先生、準備お手伝いしますよ！」

倉多「あらヒロシくん珍しいわね先生の事、手伝ってくれるなんて」

エロガキ「昨日Hなイタズラをしたお詫びです！！」

…と言いながら、ベルトのスイッチON！するとやっぱり担任の先生も下着姿に！

しかもジャージの下は真っ赤な下着！！

(ジャージ姿と下着姿を同ポジ撮影して編集で合成する パケ踏襲カット)

エロガキ「オオーツ！何かやる気出てきた！」

倉多「何よ急にww。じゃあ、マットのそっち側を引っ張って。」

《セクシーランジェリー姿で指示する先生》

エロガキ「先生って普段は野暮ったいジャージ姿だけど、下着はエロいの履いてるんですね〜。」

倉多「あ？下着はみ出た??ごめんね」

「マットがずれないか確認してみるわね。柔軟体操するから、見ていてくれる？」

エロガキ「見ますみます！じっくり見ちゃいますよ〜。」

《セクシーランジェリー姿で柔軟体操》

下着姿で柔軟体操を始める先生、横ではチンポをこすりながら視姦するエロガキ。

エロガキ『エスパー——！！クレヤボヤ——ンス！！』下着も透けて全裸になる！

《全裸姿で柔軟体操》タンポンのひもが見える

エロガキ『先生、今日生理だったんですね！！ホルモンムンムン臭ってきて分かりますよ』

《どさくさにまぎれて股間に顔をうずめる》

キンコンカンコン——♪

倉多「ほんとそういう所は敏感ね！体育の授業は始めるわよあなたも体操服に着替えていらっしい。」

全裸からジャージに戻る

倉多「私をオカズにセズリこいてたわね……油断ならないわ……」

## 【 #6 博士すごいぞ！！ 】 5分

[準備物: ]

—— 2日目 ——

～ 博士の研究所（できれば#3とは別のオシ）～

エロガキ「博士、すごいよこのベルト！透視機能を使ったんだけど、先生達の服が透けて、下着姿が丸見えだったよ！コツをつかんだら全裸に見えた！！」

博士「なんと！！素っ裸にまで透視できたか！！  
そこまでクレヤボヤンス効果が出るとは思わなかったワイ！  
お前さんのエロの探究心はあっぱれじゃ！！」

エロガキ「ボク、もっと色々モニターするよ！このベルトって他に機能は無いの？」

博士「本当は体に負担がかかるからやりたくなかったんじやが……」

エロガキ「なにになに？？？」

博士「インビジブルパワーを今より増幅させて透視機能を進化させる  
それにより超能力が増し、肉体が透明化してしまう！  
いわゆる透明人間になれるインビジブル機能じゃ————」

エロガキ「え！透明人間になれるの！！！！なりたい！インビジブル機能追加して！」

博士「体に負担がかかるぞ… 特にお前さんのような小さい体だと……」

エスパーベルトをしたまま電極につなげられ放射電流が流される  
(仮面ライダーのように)

エロガキ「うわ——————————絶叫」

エスパーベルトが最強に点滅！！

体が透明になりベルトが宙に浮いて歩きだす！！(全身タイツ着用)

博士「ガキンチョ！だいじょうぶか！！お前さん透明になっとるぞ！！」

エロガキ「ほんとだ！！やった——————！！これでもっとエロいことするぞ——————」

## 【 #7 透明人間になって授業中に痴漢しまくり 】 20分

[準備物:エロガキスマホ、サブガキスマホ、算数教科書、ノート等、授業台本]

―― 3日目 ――

～ 学校の教室 ～

次の日、算数の授業中にエスパールベルトのスイッチをON

エロガキが透明化する

(透明になった事は白の全身タイツにベルトのスタイル)

三原「出席をとります … あれ？ヒロシ君は??」

逆さパンチラをスマホで盗撮

それをサブガキにLINEで送る

《真剣に授業している時にチンポ出して走り回る》

《黒パンストの足をほおずり》

《真剣に授業している時におっぱいもみ放題》

心の声(授業中なのに胸が敏感に感じてしまうわなぜかしら…  
子供の前なのに授業に集中しないと… アン)

《抱きついて先生のお尻にチンコをこすりつけオナニー》

先生のスカートに我慢汁がコッテリ

《真剣に授業している目の前にチンポを突き出す》

《髪にちんこを巻きつける、顔にチンポをこすりつける》

《黒パンスト破ってクンニ》

《指浣腸の形で手マンコ責め》

《M字で持ち上げられて潮吹き》

三原「キャ————体が浮き上がる————ッ！ なっ何コレ！ イク————」

M字で浮き上がりながら生徒の前で潮吹きおもらし

心の声(なんで私、今浮いたのかしら？しかも空中で潮吹いちゃった…  
生徒の前で恥ずかしい… )

## 【 #8 エスパールベルトに追加機能 】 3分

[準備物:カートリッジ]

～ 体育倉庫 ～

―― 3日目 ――

昼休みの体育倉庫の片隅(狭いスペース)

学校の人目のつかない場所でエロガキと密会する博士

新たに発明した新機能のカートリッジをエスパールベルトにはめ込む

博士「念動力、催眠能力がこのカートリッジに入っとるんじゃ！」

③念動力 ④催眠能力が追加され4つの超能力が完成する！！

## 【 #9 念動力を使って危険日中出しレイプ！ 】 40分

[準備物:縦笛、スマホ、]

―― 4日目 ――

～ 教室 ～

エロガキ

「ここで説明しようエスパーベルトとは  
透視能力・身体透明化・念動力・催眠能力の4つを兼ね備えた  
締めたものを超能力者にしてしまうベルトである」

サブガキ『すごーい！！だから三原先生、昨日の授業中、おかしかったんだ！！！！  
このベルトをしたヒロシ君のしわざだったんだね！』

エロガキ「今からパワーアップしたエスパーベルトの新機能  
念動力を先生に使うからみんな見てろよ！」

他の生徒も共犯意識で楽しくなる（子供の共犯意識はたちが悪いよ）

倉多先生が先に教室に入ってくる

倉多「ヒロシ君あのベルト外した??」

エロガキがベルトを上着でかくす「はい、カバンにしまいました」

倉多「三原先生大丈夫です、ベルトしていません！」

安心して三原先生が教室に入ってくる

卒業文集を書く授業が始まる(ホームルーム)

私の夢は[ ]になりたいです。と板書してある

エロガキ「エスパー サイコキネシス！！」※決めポーズ！

《念動力でスカートがめくれ上がる》※テグス使用

《念動力でブラウスのボタンが外れて胸がはだける》

《念動力でブラジャーが飛んでいく パケ踏襲カット》※テグス使用

三原「倉多先生！副担任なら生徒を注意してください！学級崩壊になってしまうわ」

倉多「体が石みたいに固くなって動かないんです！そのベルトのせいです」

女生徒のカバンから縦笛が空中を飛んで先生のおっぱいの谷間へ ※テグス使用

《念動力で縦笛がパンツの中で動く 固定バイブ》

体を勝手に動かされて黒板に

私の夢は[エロガキの性奴隷]になりたいです。と書かされてしまう。

三原「手が勝手に動いて… イヤだわ私 生徒の性奴隷になんてなりたくないわ」

エロガキの方に駆け寄り叱ろうとするが

エロガキ「エスパー サイコキネシス！！」※決めポーズ！

三原「体がう…動かない… ヒロシ君、私の体に何したのよ??」

《衣服がはだけた状態で エロいストリップポーズ それをスマホ撮影》

三原「やめて、こんな姿撮らないで！」 顔は半泣き

念動力で倉多先生もおっぱい丸出しにされて並ばされる

エロガキ「笑顔！笑顔！写真は笑顔で映らないと！」

念動力で顔の筋肉が動き半泣きの顔が笑顔にされる

《先生2人を中心にみんな並んで集合写真》 おっぱい丸出しで笑顔でWピース → 変顔Wピース

エロガキ「卒業アルバムのクラスページはこれ使ってもらおう！」

卒業文集の表紙にしようよ

(卒業文集のエロエロ集合写真を実際に作るのもそれ用の写真を撮っておく)

《先生同士をでオッパイを揉ませる》《先生同士でキスさせる》

女子生徒「こんな事したら後で怒られてもしらないよ…」

エロガキ「お前も超能力で恥ずかしい格好させるぞ！！」

後ろに回り込んで、2人の先生のオッパイを揉みまくるエロガキとサブガキ。

三原倉多「ヒロシ君！やめなさい！離れて！このエロガキ！」

エロガキ「じゃあエロガキの本領発揮してあげるよ～！」

教室の床にねそべる(※ベルトが手前になるように)

先生がエロガキのクチに吸い寄せられるようにクンニ

《クンニ》

《念動力で自分で腰を動かしてクンニ》

エロガキ「(チンポとマンコがひつつくぞー———)」(念じる)

《セックス ※エロガキは動かない！先生が動かされる》

《念動力で挿入ズボッ！》

三原「やだ！腰が勝手に動いて生徒のガキチンポ抜き差ししちゃってる！

！変態！エロガキ！やめて、抜いてよお！」

エロガキ「先生が私の夢は[エロガキの性奴隷]になりたいです。っていつて

自分で入れて来たんじゃないですか！早く抜いてくださいよ——」

エロガキ「もっと奥までズボズボ」(念じる)

三原「いやああああ！ガキに犯されてる！ガキに犯されてるう！！」

それを見て欲求不満で羨ましそうな倉多先生 こっそりオナニーする

エロガキ「先生マンコ、先生マンコ、先生マンコ！犯す、犯す、犯すうう！」

三原「でちゃうって、ガキなんだから精子なんてまだその体の中で作られてないでしょ？

エロガキ「でるでる なんか出る！！おしっこでそう」

三原「出しちゃだめええええ！今日先生危険日なのよ！！  
出そうなの、おしっこじゃないから、精子だから！」

バックのまま犯しまくり、膣内射精するエロガキ。

エロガキ「先生、最高だったよお……」

三原「精通しちゃったの… 出しちゃダメっていったのにい……」

中出しドロリをスマホでも撮影

エロガキ「精通記念に写真撮らせて——」

## 【 #10 担任と副担任の会話 】 2分

[準備物: ]

—— 4日目 ——

～屋上か玄関～ ※現場判断

放課後、倉多先生はジャージから私服に着替えている

倉多「すみません、止めたかったんですが体が石のように固くなって  
何も出来ませんでした」

三原「しょうがないわよ、でも妊娠してたらどうでしょう  
実は私、来月婚約控えているのよ……」  
スマホで撮った写真をバラまかれるのも 心配だわ」

倉多「私、あのいやらしいベルト取り上げてきます！  
女生徒に被害が及んだら困りますし！」

エロガキを探しに行く副担任

三原「倉多先生、気をつけてね！！」

## 【 #11 先生こちら！ベルトの方へ 】 1分

[準備物:プレート=図書室、職員室、3-1、体育倉庫]

―― 4日目 ――

～図書室前の廊下～

エロガキが放課後の廊下を歩いている

倉多「あ！ヒロシくん！そのベルト先生にわたしなさい！  
学校にそんなエッチなオモチャ持ってきてはいけません」

エロガキがベルトを光らせて、怒る先生を煽る

エロガキ「先生こちら！ベルトの方へ♪」

エロガキが先生を呼び込むように図書室に入っていく

## 【 #12 マインドコントロールで副担任をショタコン洗脳 】 30分

[準備物: ]

―― 4日目 ――

～ 図書室 ～

放課後の人気のない図書室

本棚を迷路のように使い先生から逃れるように歩く

倉多「ヒロシく～ん どこにいるの?? 早く出てきなさい  
おとなしくその超能力ベルトを先生に渡してくれたら  
今日の事は学校とか保護者会には黙っておくから」

ヒロシを見つけベルトを外そうとするがなかなか外れない

倉多「なんなのこのベルト、なかなか取れないわ」

先生がベルトを掴んだままの体制でベルト起動

エロガキ「エスパー――― マインドコントロール！」

身体がビクツとなり、  
目がトロンとなる倉多先生（目が光るベルトの光を反映させた色）

エロガキ「ほらこのエスパーベルトのライトをじっくり見て―――」

倉多「はい、エスパーベルトのライトをじっくり見ます…」

エロガキがスマホで撮影する(ここから主観アングルになる)

エロガキ「倉多先生あなたは今からちびっこ大好きショタコンにな―――る ショタコン♥ ショタコン♥」

倉多「私はショタコン♥ ショタコン♥ ちびっこ大好きショタコン先生♥」

エロガキ「先生、今から先生の正直な本音をしゃべってね」

倉多「はい今から本音しかしゃべりません」

エロガキ「おおっ！先生の顔がトロンとしている催眠がかかっている！」

倉多「ハイ、今日もHなイタズラしてください。私はいつも嫌がっているフリをしていますが、実はヒロシ君にHなイタズラをされるのを毎日楽しみにしています・・・」  
Hなイタズラされた事を思い出して、いつもお家でオナニーしています。」

エロガキ「マジ！じゃあ、今ここで、普段やっているみたいにオナニーしてみよ！」

倉多「はい・・・」

上はブラ丸出し、スカートを脱いでストッキングパンツ姿で足を全開にし、オナニーを始める

《催眠術にかかってカメラ視線でオナニー》

倉多「ハア・・・ハア・・・私、変態なの・・・いつもショタに犯されたいって妄想してる、変態先生なのお・・・ヒロシ君、犯してえ・・・変態先生の事、好き放題犯してえ・・・」  
「ヒロシ君に見てもらいながらオナニーするの、超興奮するう・・・もっと見てえ・・・  
至近距離で先生の恥ずかしいところ、いっぱい見てえ・・・」

エロガキ「たまんねえ～・・・ボクもオナニーしよつと」

段々手の動きが早くなり、イキそうになってくる先生。

(サブガキが入ってきて本棚に隠れて見る)

倉多「ああ、イキそう・・・ショタに至近距離で視姦されてるの、ホント私って変態！イク・・・  
イク・・・イクウウ！！！！」

エロガキの目の前でオナニーでイッてしまった先生。

エロガキ「もう辛抱できない！先生！僕の上に乗って、腰を振りまくるんだ！」

倉多先生に手をかざすと即座に騎乗位で挿入してくる。

倉多「あああ！！ショタのチンポ入っちゃってる！ずっと入れたかった、カチカチショタ  
チンポ入っちゃってるううう！」

エロガキ「本音はずっと犯して欲しかったんだね？じゃあ遠慮しないぞ！」

倉多「遠慮しないで！いっぱい犯して！変態先生の事、いっぱい犯しまくってええ！」

腰を振りまくる倉多先生。

《一度催眠を解いて 我に返させる》

《追撃催眠で普段は抑えていた性欲が増大する》

解除と催眠を繰り返す 表情がクルクル変わる

《涙を流しながらショタチンポで感じる》

倉多「こどもチンポいい！すっごく興奮する！腰が止まんないよおおお！！」  
もっと欲しいわもう一本おちんぼちょうだい！

図書館の本棚の間から見ていたサブガキも参戦

(主観アングル終わり)

《催眠術にかかって3Pセックス》

正常位に変わり、腰を振りまくるエロガキ。

エロガキ「先生のおまんこ最高！先生は？気持ちいい？」

(以下太字部分、ユーザーリクエストのセリフにつき、  
台本のままでお願いします！)

「すっごくいい！もっと犯して！子供チンポに犯されたいの！」  
「ああ、いい、久々のオチンポ！いやん、ガキチンポ、かったい！すっごくかったい！」  
「ガキチンポ気持ちいい！気持ち良い！もっと動いて！」  
「もっと突いて！突きまくって！」

「ガキに犯されるのイイ！癖になりそう！すごいイイ！変態女を犯して！」  
「いつも犯されるの想像してオナニーしてたんだから」  
「犯して！エロガキに犯されたい！」

「発情した猿みたいに腰動かして！エロザルに犯されたいのおおお！」  
「ガキにイカされそう！イク！イク！イク~~~~~！」

精子は美味しいと言って顔射2発ごっくん  
ごっくん後に解除！！！！我に帰る倉多先生

エロガキ「あ〜っ、気持ちよかった！先生、じゃあね！」 教室を後にするエロガキ。

追いかける副担任

## 【 #13 エピローグ 】 1分

[準備物:妊娠検査薬\_陽性]

男Na:

ありがとうエスパーベルト！ありがとう博士！  
そして、ごめんなさい先生たち！これからもこのエスパーベルトを使って  
エロガキたちのイタズラはエスカレートしていくのであった！

- ・便所での三原先生妊娠検査薬が陽性反応  
「あ——、エロガキの赤ちゃん妊娠しちゃった！！お嫁に行けない〜」
- ・卒業文集のエロエロ集合写真

## Fin 120分

この構成はベースです。細かな演出は状況や流れで変更になります。ご了承ください。  
苦手な事や無理な事は監督に相談して下さい。  
撮影を中断したい時は女優さんの判断で『カット！』と言って下さい。